



みんなで深めよう 難聴への理解を

—地域共生社会への一步—

主催 洲本市

年齢を重ねるにつれて聴力が低下し、高齢期に難聴になる場合があります。難聴が進むと、会話が聞き取りにくくなり、人との交流を避け、閉じこもりがちになることがあります。それに伴い認知機能の低下なども懸念されます。難聴の診断と治療、補聴器の調整や、認知症との関連についてご講演いただきます。

講師



兵庫県言語聴覚士会会長（代表理事）
神戸総合医療専門学校 言語聴覚士科 教育主幹・学科長

たなか

よしゆき

田中 義之 氏

所属学会 日本言語聴覚学会・日本高次脳機能障害学会
日本音声言語医学会・日本聴覚医学会
日本摂食嚥下リハビリテーション学会

日時

2025年6月11日（水） 14：00～15：30

対象

洲本市にお住まいでおおむね65歳以上の方、または興味のある方

場所

洲本市役所 4階 401・402会議室

参加

参加無料 定員 50名程度（定員になり次第、締め切る場合あり）

申込

二次元コードを読み取り申込
もしくは電話での申込
6月9日（月）まで

二次元
コード



電話

0799-26-0600

申込

洲本市役所 介護福祉課 長寿支援係 担当：小西

電話 0799-26-0600 メール: Seiji_konishi@city.sumoto.lg.jp